

	記者発表資料 平成 29 年8月18日(金)		
	担当課	地域振興局地域振興課	
	(担当者)	(吉田)	
	電話(内線)	20-3184 (2356)	



~自転車で走ってみたいまち "とっとり、~

"山本隆弘鳥取市シティセールス スペシャル サポータープロデュースの自転車イベント"

「第2回鳥取すごい!ライド」いよいよ開催!

本年度も数多くの地元企業からの支援と地域のボランティアの方のご協力により、第2回鳥取すごい!ライドを開催する運びとなりました。市民の皆様の力強い応援で大会を盛り上げましょう。

<u>1.</u> コース

本年は、湖山池及び鳥取市の気高町・鹿野町エリアもコースの一部とし、距離も140キロに伸ばし、新たな鳥取の魅力を楽しんで頂けるコースとしました。

※ロングコース140km、ミドルコース100km、ショートコース50km

湖山池オアシスパークスタート→鳥取砂丘→らっきょう畑→浦富海岸(※)→東浜駅(※)→山本隆弘生誕の地(滝山)→因幡万葉歴史館→(ショートコースゴール)→吉岡温泉→(ミドルコースゴール)→鬼入道→鹿野城下町→ヤサホーパーク→湖山池オアシスパークゴール(別紙図面参照)※ショートコースは通らない。

2. A I D (休憩所) 概要

エイド	場所	おもてなし内容	通過予定時刻
第①	砂丘展望駐車場	二十世紀梨、らっきょう	7:30~8:30
第②	田後港	海鮮BBQ	8:30~9:40
第③	旧小田小学校	すいか	9:35~11:10
第④	滝山公民館	鳥取牛焼肉、おにぎり	10:35~12:00
第⑤	因幡万葉歴史館	すなば珈琲(orソフトドリンク)珈琲煎餅	11:10~13:00
第⑥	吉岡温泉	ぎょうせん飴	12:30~15:00
第⑦	鹿野往来交流館童里夢	地元産生姜使用ジンジャーエール、生姜クッキー	13:20~14:00
第8	ヤサホーパーク	貝がらもなか、ドリンク	14:00~14:40
ゴール	湖山池オアシスパーク	純サバカレー	15:20~16:00

3. 大会日時

前夜祭:平成29年8月19日(土)18:30~20:30 〔於;ホテルモナーク鳥取〕

当 日:平成29年8月20日(日)6:00~16:00 [於;湖山池オアシスパークスタートゴール]

※詳細スケジュールは別紙大会概要参照

4. 参加者

●前夜祭参加者:約70名

●当日参加者:513名(うち県外352名)

(参考)参加者情報

○最年長:74歳 最年少:9歳 ○男性:443名 女性:70名

○出身地:北海道~大分県

○ゲストライダー 岡野 雅行氏 (元サッカー日本代表・株式会社 SC 鳥取 代表取締役 GM)

、ちゃりん娘2名参加

※「ちゃりん娘」は、交通ルールの徹底・自転車文化の振興・普及を図るための活動を、継続的・安定的に行うことを目的として結成された女性ロードチームユニットです。

5. 関係団体等

○主催者:鳥取すごい!ライド実行委員会

名誉会長:鳥取市長、名誉副会長:岩美町長、実行委員長:岡田信俊氏ほか 計21名

○コース誘導等スタッフ:63名

(主な内訳) 鳥取市・岩美町交通安全指導員、地元有志サポートライダー等

○ボランティア人数:91名

(内訳) 一般9名・高校生43名・協賛企業39名

○本部会場・エイドステーション関係団体

西日本電信電話(株)、泊綜合食品(株)、小河内マドンナ隊、扇の里グループ、鳥取市自転車商組合鳥取支部、砂丘センター、田後漁業協同組合女性部、因幡万葉歴史館、吉岡温泉旅館組合、すなば珈琲、鳥取県畜産農業協同組合、鹿野往来交流館童里夢、鳥取ガス産業(株)、예ふね、㈱松島塗装店、㈱戸信、何山本板金工作所、鳥取砂丘砂の美術館、鳥取の塩鯖を考える会(順不同)

6. 協賛企業等

【冠スポンサー】鳥取トヨペット(株)

【その他】(株)鳥取銀行、(株)愛進堂、(株)アクシス、(有)アトラス警備保障、(株)富士ユニコン計6社(8/16時点)

【特別後援】(株)新日本海新聞社

<u>7. その他</u>

- ○スタート/ゴール地点では、砂像でお出迎え
- ○ゴールクローズを16:00予定としているため、3カ所に通過制限を設けています。
- ○関連イベント:山本隆弘トークショー&じゃんけん大会開催

(8/19(土)14:00-15:00場所:鳥取トヨペット鳥取店)

8. 大会の趣旨

本大会は、順位を競うレースではなく、地元おもてなしのエイドステーションに立ち寄りながら参加者の皆さんに鳥取市や岩美町の山陰海岸ジオパークの景観や多彩な食などの魅力を体感していただくイベントです。参加者の多くは県外者であり、イベントを通じて「自転車が走りやすい、走ってみたいまち」のイメージを全国に発信し、交流人口の増加や地域の振興と活性化、移住定住につなげていきたいと考えています。